記者発表資料

平成24年 3月30日
東北地方整備局
酒田河川国道事務所

日本海東北自動車道

あつみ温泉ＩＣ～鶴岡ＪＣＴ 開通直後の交通状況について（速報）

日本海東北自動車道の鶴岡市大岩川から鶴岡市友江までの区間において、交流連携の促進や地域の活性化はもとより、災害時における信頼性や安全の確保、さらには観光地へのアクセス性向上や緊急医療圏域の拡大などを目的に整備を進め、平成24年3月24日(土)午後5時に開通しました。

この度、開通直後の交通状況をとりまとめましたので、お知らせします。

■日本海東北自動車道の交通量は約６，５００台/日（無料区間）

区　間	交通量		摘要欄
	開通前（H24.3.21）	開通後(H24.3.28)	
三瀬ＩＣ～鶴岡西ＩＣ	－　台/日	６，５００台/日	無料区間

■日本海東北自動車道への交通転換により、国道７号の交通量が減少しました。

地点名	交通量		摘要欄
	開通前（H24.3.21）	開通後(H24.3.28)	
国道７号（小波渡）	８，８００台/日	４，９００台/日	約６割に減少

【　発表記者会：酒田記者クラブ、鶴岡記者会　】

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　酒田河川国道事務所

ＴＥＬ：０２３４－２７－３３３１

道路副所長　伊藤（いとう）　啓一（けいいち）

調査第二課長　菅（すが）　太（ふとし）

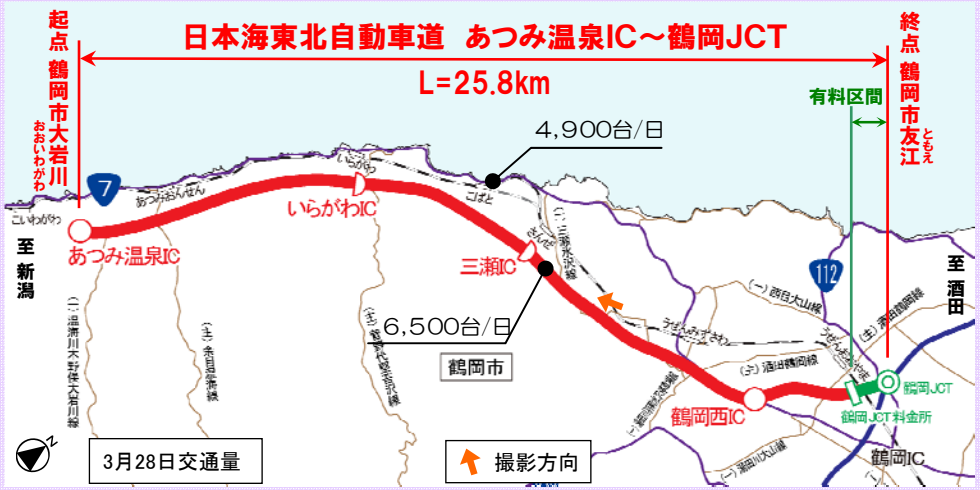
【開通直後】日本海東北自動車道

あつみ温泉IC～鶴岡JCTが開通して

（平成24年　3月24日開通）

①国道7号の交通量が約6割に減少

②開通翌日にダブルネットワークの効果発現





～開通翌日にダブルネットワークの効果発現～

●H24.3.25の事故による通行止め状況



■国道7号が交通事故により通行止めとなりましたが、日本海東北自動車道のダブルネットワークの効果が発揮されました。

●国道７号の交通量が約６割に減少

開通前		開通後	
国道7号：	8,800台／日	国道7号：	4,900台／日
高　速：	－　台／日	高　速：	6,500台／日

事業期間	：	平成９年度～平成２３年度
延　長	：	２５．８ｋｍ
幅　員	：	１２．０ｍ（暫定２車）